

震災十年

ポスト十年を見据えて

映画テレビ技術協会東北支部 秋の映像セミナー

市民による震災伝承って何？

震災記録ってメディアの専売特許なの？

これからの震災伝承のありようを考える。

【日時】 2019年10月18日(金)

(12:30 開場) 13:00～16:30

【場所】 せんだいメディアテーク
7F スタジオシアター

〈アクセス〉 仙台市青葉区春日町 2-1
代表電話 022-713-3171
仙台市地下鉄 南北線 勾当台公園駅下車
「公園 2」出口から徒歩 6 分

【入場無料】 事前申込不要

※業界団体主催のセミナーですが、一般の方々の入場、参加も可能ですので、お気軽にお越し下さい。

(参考) 一般社団法人 日本映画テレビ技術協会は、1947 年に日本映画技術協会として発足、1965 年に日本映画テレビ技術協会と改称し、2018 年は創立 71 周年を迎えます。映画・テレビに関連する法人・団体と映画・テレビの技術に携わる方々で組織されている団体で、映像技術全般にわたって広い視野に立ったわが国唯一の法人団体です。

【スケジュール】

13:00～開催挨拶

13:10～講演 1

「8K で撮る、記録する震災遺構」

講師：赤桐秀隆

(NHK 仙台拠点放送局・ディレクター)

講師：栗谷川勝行

(NHK 仙台拠点放送局・カメラマン)

14:00～講演 2

「ともに” 伝え続けてきたもの」

講師：佐藤拓雄

(仙台放送アナウンス部長)

15:00～トークセッション

「震災伝承・市民とメディアで考える“ありよう”」

甲斐賢治

(せんだいメディアテーク・

アーティスティック・ディレクター)

佐藤翔輔

(東北大学災害科学国際研究所・准教授)

佐藤拓雄

(仙台放送アナウンス部長)

赤桐秀隆

(NHK 仙台拠点放送局・ディレクター)

司会：小川直人

(せんだいメディアテーク学芸員

/宮城大学・特任准教授)

【問い合わせ先】

日本映画テレビ技術協会 東北支部
(伊藤忠ケーブルシステム内)

TEL 022-224-1860



映像を創るのは「人」＝「技術者」です。
われわれは、最新技術に関する「技術共有」
と「人材育成」をめざします。

一般社団法人 日本映画テレビ技術協会

MOTION PICTURE AND TELEVISION ENGINEERING SOCIETY OF JAPAN, Inc.